

Special Olympics Nippon

Annual report 2023

Be with all



略称について/用語説明

■略称

| | |
|-----|----------------------|
| SO | スペシャルオリンピックス |
| SON | 公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 |
| SOI | スペシャルオリンピックス国際本部 |

■用語説明

| | |
|---------------------------|--|
| Be with all | 2020-2025年のSON新ビジョンのスローガン。“多様な人々が生きる社会”を実現 |
| ユニファイドスポーツ® (ユニファイド活動) | 知的障害のある人とない人がスポーツ、教育、健康、コミュニティ形成に関する多くのプログラムを通じて、お互いに相手の個性を理解し合い支え合う関係を築いていく取り組み |

コンテンツ

- 2023年事業トピックス
- SON 30周年記念 新役員体制・事業構想発表会
- 大会事業
- 指導者養成・ボランティア育成事業
- 地区組織への支援
- SOアスリートへの支援・育成
- ユニファイドスポーツ®普及
- ヤングアスリート (YA)
- ヘルシー・アスリート・プログラム (Medfest)
- Be with all®事業
- Special Olympics Day (SOデー)
- Challenge with ALL
- アスリートアンバサダー
- 広報啓発事業・メディア掲載



A man in a dark suit and red tie is speaking into a microphone. He is the central focus of the image. In the background, other people in suits are visible but out of focus. The background is a mix of blue and green tones.

SON 30周年記念
新役員体制・
事業構想発表会

SON 30周年記念 新役員体制・事業構想発表会

3月26日ヒルトン東京お台場「ペガサス」にて、「スペシャルオリンピックス日本 30周年記念 新役員体制・事業構想発表会」を実施しました。

当日は220名以上の出席者とともに新役員のお披露目、またSONがこれから先、何を目指し、何に取り組んでいくのかを発表しました。

【写真】

(左) 新理事長：平岡 拓晃

(右) ユニファイドスポーツ®アンバサダー：有森 裕子



SON 30周年記念 新役員体制・事業構想発表会

SONの事業構想コンセプト動画や、2020年からスローガンに掲げている「Be with all」を表現したスペシャルムービーを制作・公開致しました。

映像

| | |
|----------------|--|
| ダイジェスト ムービー | https://youtu.be/Cp-z6ljXQ_Q |
| 事業構想 コンセプト | Special Movie ALIVE : https://youtu.be/GAAn4-j1YHk |



スペシャルオリンピックス日本 “Special Movie ALIVE #1”

SON 30周年記念 新役員体制・事業構想発表会

SON理事一覧

理事長：平岡 拓晃（筑波大学 体育系 助教）

副理事長：中江 康人（AOI TYO Holdings株式会社 代表取締役 グループCEO）

常務理事：渡邊 浩美（東洋大学福祉社会開発研究センター客員研究員）

理事：岩沼 聡一郎（帝京科学大学 教育人間科学部 准教授）

小出 伸一（株式会社セールスフォース・ジャパン 代表取締役会長兼社長）

鈴木 誓男（ライオンズクラブ国際財団 理事）

高山 直樹（東洋大学 福祉社会デザイン学部 教授）

來田 享子（中京大学 スポーツ科学部 教授）

和田 陽一郎（柏木総合法律事務所 パートナー 弁護士）

SON 30周年記念 新役員体制・事業構想発表会

ご登壇（登壇順）

スポーツ庁長官 室伏 広治 様（ビデオメッセージ）

映画監督 早川 千絵 様

元NHKアナウンサー 堀 菜保子 様

株式会社日テレアックスオン 代表取締役社長 加藤 幸二郎

トヨタ自動車株式会社 副会長 早川 茂様

スペシャルオリンピックス国際本部 会長 ティモシー・シュライバー 氏（ビデオメッセージ）

司会・進行

日本テレビアナウンサー 鈴江 奈々様

SONアスリートアンバサダー第2期 伊藤 有希さん、洲崎 雅裕さん、田中 晴樹さん

大会事業

#UnbeatableTogether

スペシャルオリンピックス 夏季世界大会・ベルリン

Special
Olympics
Nippon



Be with all

Gambia

Special Olympics
Finland

Special Olympics
France

Special Olympics
Faroe Islands

Special Olympics
Czech Republic

Special Olympics
Cyprus

Cyprus

Special Olympics
Fiji

大会事業 – SO夏季世界大会・ベルリン

2023年6月13日から25日にかけて開催された『スペシャルオリンピックス夏季世界大会・ベルリン』に73名の日本選手団を派遣しました。

| | |
|----------------|--|
| 大会名称 | 2023年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・ベルリン (英語表記: Special Olympics World Summer Games 2023) |
| 開催時期 | 6月13日～25日 ホストタウンプログラム: 6月13日～14日 開会式: 6月17日、閉会式: 6月25日 |
| 開催地 | ドイツ連邦共和国 (ベルリン) |
| 参加地域・人数 | 176の国・地域 アスリート: 6,500名、ボランティア: 18,000名 |
| SO日本選手団 | アスリート・ユニファイドパートナー 45名 コーチ・医療スタッフ・SONスタッフ 28名 |
| 実施競技 | 26競技/SO日本選手団は9競技に派遣 【9競技内訳】 競泳、バスケットボール、バドミントン、馬術、サッカー、テニス、卓球、ボウリング、陸上競技 |





陸上競技



バドミントン



バスケットボール



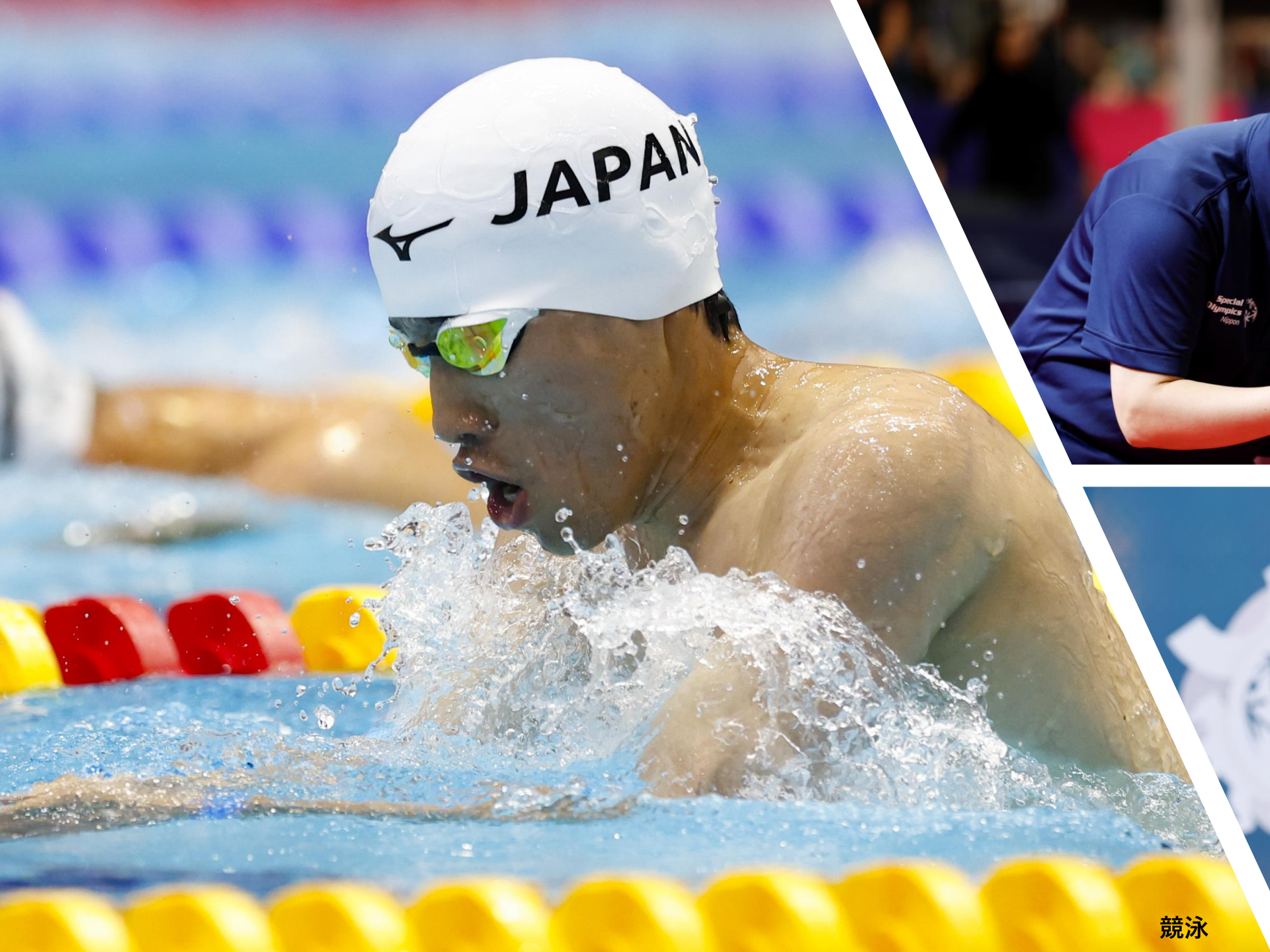
ボウリング



馬術



サッカー



競泳



卓球



テニス

大会事業－SO夏季世界大会・ベルリン

スポーツ庁への表敬訪問

8月24日に、大会報告へ日本選手団10名がスポーツ庁を訪問しました。

日本選手団・団長の平岡理事長より、大会を通じてアスリートの成長を実感したこと、ユニファイドスポーツ®競技の増加など、大会での成果を報告しました。また、アスリートやパートナーも大会を通じて成長できたことや、各国のアスリートたちやボランティアの方々との良い交流ができたこと、国内での競技とは違ったことなどを報告しました。

室伏 広治長官から、アスリートらのメダルやリボンを見て、お声がけいただき、また、平岡理事長や日本選手団の報告を受けて、日本選手団へ労いや、次の大会に向けての激励のお言葉をいただきました。



↑室伏広治スポーツ庁長官と表敬訪問したSO日本選手団

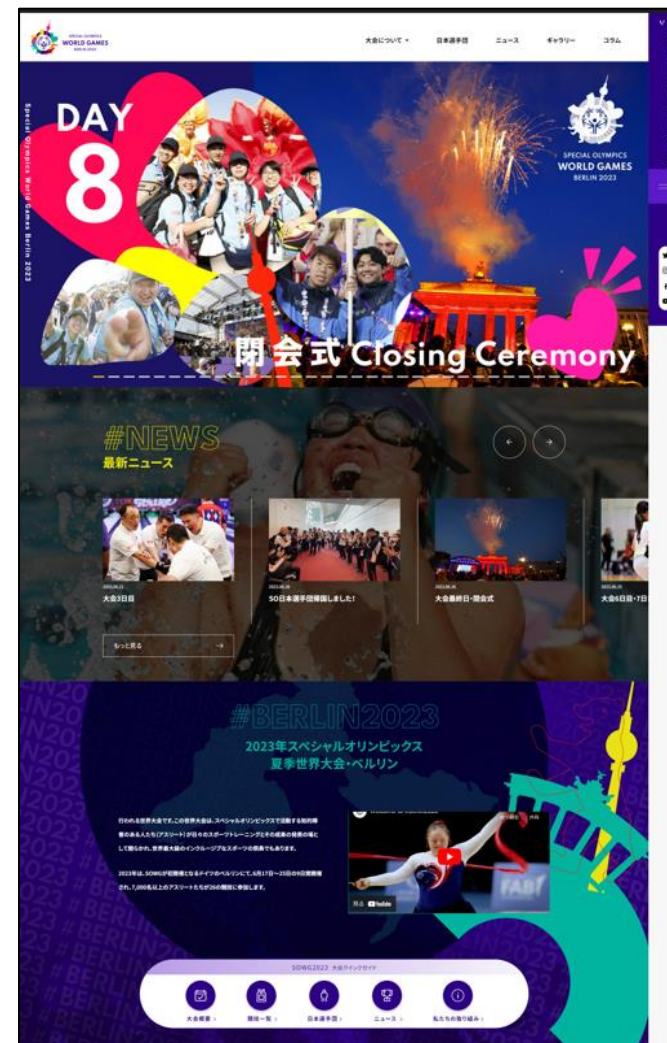
大会事業 – SO夏季世界大会・ベルリン

特設サイト公開

2023年スペシャルオリンピックス（SO）夏季世界大会ベルリンへのSO日本選手団派遣に際し、特設サイトの公開、各種SNSでの広報活動を行いました。本事業はSO日本選手団だけという限定的な事業ではなく、国内のアスリートの増加、ステークホルダーへのSO活動の周知、アプローチにつながることを目的として実施しました。また、SONパートナー企業やSON地区組織とも共同し、大会開催1週間前や前日に各自が所有するSNS等で大会事業に関する広報活動を発信することを依頼し、取り組みました。

特設サイト

<https://sowg.son.or.jp/>



大会事業 – SO夏季世界大会・ベルリン

#VOICE
応援メッセージ

逆境を乗り越えて、自分の目標に向け高く、高く、飛びたてニッポン!
1984年リレハンメル五輪 銀メダル獲得者 阿部 啓司

自分らしく輝いて
ベストなパフォーマンスも世界中のアスリートと笑顔でハイタッチして来て下さい!
プロフィギュアスケーター(ノリノリ)バンクーバー五輪出場 安原 美穂

楽しむこと。
それが結果につながる!
サッカー日本代表 名古屋グランパス08 玉田 圭司

アスリート、パートナーのみんなが最高の力を発揮できますように！
ビッグエールを送ります!
2007年ミスユニバース 森 理世

前へ進め！
みんなの声援を力に！
いつも自分を信じて。
みんなの輝いている様、見に行きます！
バンクーバー五輪フィギュアスケート出場 小塚 亜紗

みんなの姿がパワーになります。
日本から応援しています！
元バスケットボール女子日本代表 渡邊 拓馬

いつも練習の成果が最大限に発揮できるように！
鈴木 裕

↑ スポーツ庁 室伏長官、SONドリームサポーターらのメッセージ
↓ 各SO日本選手団の個人紹介

出場競技から探す ユニファイドスポーツと応援

Athletics 陸上競技

アスリート 金万 結音 (SON青森)

アスリート 上村 美香 (SON広島)

アスリート 米村 真智加 (SON兵庫)

アスリート 渡邊 龍乃 (SON京都)

アスリート 塩崎 日奈 (SON北海道)

アスリート 渡邊 光希 (SON千葉)

金万 結音 (SON青森)

私のPride(プライド)

「私は日本と世界を繋ぐ架け橋になりたい。競技を通して、日本と世界の選手たちが笑顔になれるように。」

アスリート 陸上競技

競技紹介

陸上競技

競技紹介

スペシャルオリンピックス日本
ナショナルパートナー、プレミアアスポンサー

ユニ QLO TOYOTA AOI Pro.
SoftBank ソニー生命 Lions Clubs International
BA Coca-Cola KFC
JAPAN AIRLINES MS&AD 三井住友海上 ANYTIME FITNESS
ThreeBond ReNet.jp

フレンドシップスポンサー

東京海上日動火災保険株式会社、三井不動産株式会社、リシモンジャパン株式会社、SCSK株式会社、株式会社東京通信グループ、新日本製鐵株式会社、株式会社セルフォース・ジャパン

↑ トップページにはSONパートナー企業・団体名を掲示
←SO日本選手団アスリート、パートナーの詳細紹介ページ

大会事業 - SO夏季世界大会・ベルリン

その他広報

本大会のSO日本選手団派遣前にはSONパートナー企業・団体、SON・47地区組織にもご協力いただき、各サイトでのバナー掲載やSNS投稿協力をいただきました。

また、メーリングリストを活用して、SONステークホルダーへ大会派遣についてご案内することで周知を図りました。

| | |
|------|--|
| 配信日 | 6月16日 13:00 ※大会開催前日 |
| 配信件数 | 約2,630件 【対象】 SONパートナー企業・団体を含む、SONメーリングリスト登録者等、各種ステークホルダー |



↑ メール配信/HTMLメール配信を活用して配信

大会事業 – SO夏季世界大会・ベルリン

報告書作成

大会報告書を作成しました。
大会概要からSO日本選手団の各競技アスリート、
コーチからのコメント、現地へ応援に来ていただいたSONドリームサポーターの小塚 崇彦さん、玉田 圭司さんから見た本大会や平岡団長の大会総括を掲載することでコンテンツの充実化を図りました。合わせて、電子版もSON公式サイトに掲載し、幅広く本事業についてご報告、および事業の重要性を訴求できるようにしました。

電子データ

<https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/713735273ee03dba7dbf4bfb0dea9cdb.pdf>



2024年スペシャルオリンピックス日本 冬季ナショナルゲーム

**Special
Olympics**
Nippon



Be with all

大会事業 – スペシャルオリンピックス2024長野

スペシャルオリンピックス日本では、知的障害のある人たちにスポーツトレーニングの成果の発表の場であるナショナルゲームを夏季・冬季4年ごとに開催しており、今回、2025年イタリアトリノにて開催予定のスペシャルオリンピックス冬季世界大会への日本選手団選考を兼ねて「2024年スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム」を長野県長野市、北海道名寄市にて分散開催いたします。

そして、先ずはじめに2023年11月18日から19日にかけて、フロアホッケー、フロアボールの2競技を長野県長野市にて実施いたしました。

| | |
|--------|--------------------------|
| 日程 | 11月18日～19日 |
| 会場 | ホワイトリング（長野市真島総合スポーツアリーナ） |
| 実施競技 | フロアホッケー、フロアボール |
| 参加選手団数 | 19地区より331名 |
| ボランティア | 182名 |



Sports with all
NATIONAL
WINTER GAMES 2024



フロアホッケー



フロアボール



個人スキル・フロアボール



個人スキル・フロアホッケー



フロアボール体験・阿部さん



エキシビジョンマッチ



ユニファイドスクール修了証



フロアホッケー体験・小塚さん

大会事業 – スペシャルオリンピックス2024長野

ウェブページの公開

SON公式サイト内にナショナルゲームに関する専用ページを新たに設け、公開しました。

ナショナルゲームに関する情報を集約することで、サイト閲覧者も情報収集しやすくなっています。

また、次回大会以降、当該ページを更新していく設計にいたしました。

専用ページ

<https://www.son.or.jp/event/nationalgames/>



大会事業 – スペシャルオリンピックス2024長野

大会ナビゲーション

ナショナルゲーム初の取り組みとして、やまだひさしさんによる「大会ナビゲーション」を実施しました。

大会ナビゲーションでは、フロアホッケー、フロアボールの特徴や魅力、アスリートたちが競技に臨む姿をボランティアや観客の皆さんに伝え、大会全体の「悦び」を盛り上げていただきました。また、大会ナビゲーションの様子は、インスタグラムのライブ配信でもお届けしました。

告知ニュース

https://www.son.or.jp/stories/news/20231101_nationalgames2024_navigation_release/



大会事業 – スペシャルオリンピックス2024長野

会場装飾

ナショナルゲームの会場を華やかに彩り、アスリートの気持ちを高めるデザインとして、フロア・雪上・氷上の全8競技の軌道をモチーフとした曲線ビジュアルを制作しました。8競技の曲線が伸び、融合し、1つの集合体ビジュアルへ発展していくことで、「スポーツを通して、共に成長し、共に楽しみ、その経験を分かち合う」スペシャルオリンピックス活動の特徴を表現しています。

大会プログラム

<https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/79ace54aed222fd93c4c5aba5ae6eca3.pdf>



大会プログラム



応援用ハリセン



フロア競技会場



指導者養成・
ボランティア育成

指導者養成・ボランティア育成

コーチクリニック

2023年度はオンラインで計10回実施しました。

| オンラインコーチクリニックGO・A | | | オンラインコーチクリニック ユニファイドスポーツ® | | | オンラインコーチクリニック 更新講習 | | |
|-------------------|-----------|------------|------------------------------|-----------|-----------|-----------------------|-----------|------------|
| 実施 | 日程 | 参加人数 | 実施 | 日程 | 参加人数 | 実施 | 日程 | 参加人数 |
| 第1回 | 5月13日 | 121 | 第1回 | 3月8日 | 17 | 第1回 | 7月22日 | 109 |
| 第2回 | 7月26日 | 147 | 第2回 | 5月31日 | 37 | 第2回 | 9月3日 | 90 |
| 第3回 | 9月9日 | 83 | 第3回 | 8月26日 | 42 | 第3回 | 10月28日 | 72 |
| | 合計 | 351 | | 合計 | 96 | 第4回 | 11月29日 | 107 |
| | | | | | | | 合計 | 378 |

*GO・A…ゼネラルオリエンテーリング&アスリート理解

指導者養成事業

トレーナー養成講座

スペシャルオリンピックス活動の普及とコーチ育成を掌るトレーナーとSON、またはトレーナー間の情報交換およびスキルアップを目的として実施しました。

| | |
|------|---|
| 開催日時 | 9月3日 9:00~16:00 |
| 参加人数 | 12名 |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none">・スポーツトレーナー、ナショナルトレーナー、ローカルトレーナーに対し、リフレクション・ファシリテーション研修・NPO法人コーチ道より講師を派遣、座学・ワークショップを中心に研修 |



指導者養成事業

マンチェスター・シティとヤングリーダートレーニング、ユニファイドフェスティバル

SONトレーナーやコーチ、ユニファイドパートナーへ向けてマンチェスター・シティのコーチによる講習会を実施しました。2日間にわたり実施し、1日目は講習会、2日目は関東圏の地区組織所属アスリートらをユニファイドフェスティバルとして招待しました。講習会参加者は2日目のフェスティバルの運営を行い、1日目の講習の実践の場となりました。

| | |
|------|---|
| 開催日時 | 7月20日～21日 |
| 参加人数 | ヤングリーダートレーニング ・SONトレーナー3名 ・SONコーチ・ユニファイドパートナー6名 ・筑波大学学生8名 ユニファイドフェスティバル ・アスリート・一般33名 |
| 内容 | マンチェスター・シティコーチより、知的障害のあるアスリートへ向けた指導方法やゲーム方法についての講習会 |





SOアスリートへの 支援・育成 (ALPs)

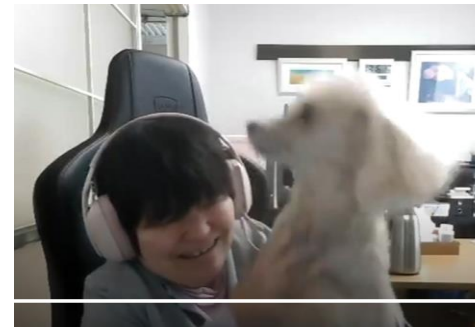
SOアスリートへの支援・育成（ALPs）

Meet the Athletes（ミート・ザ・アスリート）

～アスリートみんなで語ろう！～

全国代表者会議の分科会の一つのテーマとして、アスリートたちがトークテーマについてお互いに話し合い交流を深めることを目的とした「Meet the Athletes～アスリートみんなで語ろう！～」を実施しました。一昨年、昨年行われたアスリートストーリー発表会とはまた違う雰囲気、気軽に話あえる、日常生活や活動の様子をお互いに知ることができる交流の場となりました。

| | |
|---------|---|
| 開催日時 | 4月22日 13:30～15:00 |
| 参加アスリート | 全国47地区アスリート |
| 参加人数 | アスリート（47地区より応募）10名 司会（アスリートアンバサダー）3名 |



A photograph of two athletes, a man and a woman, high-fiving on a soccer field. The man is wearing a light blue jersey with 'THE OLYMPIC WORLD GAMES 2023' and a logo, blue shorts with the number '10', and white socks. The woman is wearing a light blue jersey, red shorts with black spots, and red socks with white stripes. They are both smiling and looking at each other. The background shows a grassy field, a blue fence, and a person in a white shirt and yellow skirt in the distance.

ユニファイドスポーツ®
の普及

ユニファイドスポーツ®の普及

ユニファイドスクール

体育・総合的な学習（スポーツ庁委託事業）

| | | | |
|-------|---------------------------------------|---|----------------------------------|
| 学校名 | 駒ヶ根市立中沢小学校 | 長野市立緑ヶ丘小学校 | 長野市立川中島小学校 |
| 実施時間 | 体育・総合的な学習 （全11時間） | 体育・総合的な学習 （全14時間、一部オンライン） | 体育・総合的な学習 （全11時間、一部オンライン） |
| 日程・競技 | 9月6日～26日 フロアボール | 8月24日～10月23日 フロアボール ※10月6日は学年集会にて 講演会を実施 | 10月30日～12月20日 フロアボール |
| 対象 | 3年1組：11名 4年1組：12名 はなももの里分教室：10名 | 5年1組：30名 5年2組：31名 5年3組：30名 | 4年1組：29名 4年2組：29名 4年3組：30名 |



ユニファイドスポーツ®の普及

ユニファイドスクール


参観日講演会

| | |
|-------|--|
| 学校名 | 長野市立川中島小学校 |
| 実施時間 | 保護者参観日で講演会開催（対面） |
| 日程・競技 | 11月9日 フロアボール |
| テーマ | 一緒なら負けない ～スペシャルオリンピックス夏季世界大会 ベルリン2023に参加して～ |
| 対象 | 4年1組29名、4年2組 29名、 4年3組30名とその保護者 （教員・学校関係者延べ約200名が参加） |

スペシャルオリンピックス2024長野

エキシビジョンマッチ

| | |
|-------|-----------------------------------|
| 学校名 | 駒ヶ根市立中沢小学校 |
| 概要 | ナショナルゲーム・長野のフロア競技会場で ミニゲームを披露 |
| 日程・競技 | 11月19日 フロアボール |
| 対象 | 3年1組：11名、4年1組：7名、 はなももの里分教室：1名 |

A young child with dark hair, wearing a light green shirt and a dark blue vest, is being held and supported by several adults. The adults are wearing yellow shirts. The child is looking towards the camera with a slight smile. The background is blurred, showing other people in yellow shirts. A red semi-transparent box is overlaid on the left side of the image, containing the text 'ヤングアスリート' in white.

ヤングアスリート

ヤングアスリート

ヤングアスリートコーチクリニック & 体験会の実施

ヤングアスリートはスペシャルオリンピックスのプログラムの1つであり、2～7歳の幼児期の子どもたちを対象にしたスポーツと遊びを融合させたユニークな活動です。このヤングアスリートプログラムの普及、コーチ育成のため都内にてコーチクリニックと体験会の開催を行います。

(※2023年12月1日時点の内容)



| | |
|--------------|--|
| 開催日 | 12月10日 |
| 参加対象 | コーチクリニック：YAコーチを目指す方、YAの指導に興味のある方 体験会：2歳～7歳の知的障害のある子どもとその親 |
| 参加人数 (予定) | コーチクリニック：19名 体験会：15名 |
| 会場 | 帝京科学大学 千住キャンパス 7号館 |
| 講師 | スペシャルオリンピックス日本 認定コーチ、トレーナー |



ヘルシー・
アスリート・
プログラム (Medfest)

ヘルシー・アスリート・プログラム (Medfest)

Medfest (メドフェスト) の実施

健康増進推進事業の一環としてMedfestの実施を2回行いました。1回目は世界大会派遣アスリート・ユニファイドパートナーへ、2回目はスペシャルオリンピックス2024長野にて参加する選手団へ実施し計160名のアスリート・ユニファイドパートナーのスクリーニングを行いました。

| | |
|------|---|
| 1回目 | Medfest (2023年SO夏季世界大会・ベルリン事前合宿①にて実施) |
| 開催日 | 1月7～8日 |
| 参加者 | 2023年SO夏季世界大会ベルリンへ出場するアスリートとユニファイドパートナー |
| 参加人数 | アスリート：34名 ユニファイドパートナー：10名 |

| | |
|------|--|
| 2回目 | Medfest (スペシャルオリンピックス2024長野にて実施) |
| 開催日 | 11月17日 |
| 参加者 | スペシャルオリンピックス2024長野へ出場するアスリートとユニファイドパートナー |
| 参加人数 | アスリート：108名 ユニファイドパートナー：8名 |

ヘルシー・アスリート・プログラム (Medfest)

Medfest実施の様子 (スペシャルオリンピックス2024長野より)



Be with all®事業



企業連携

**Special
Olympics**
Nippon



Be with all

Be with all[®] 事業 - 企業連携

企業連携1 エームサービス様

世界大会ベルリン派遣前・栄養指導講座の実施

1月7～9日に行った『2023年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・ベルリン』のSO日本選手団合宿にて、1月8日夕食の時間にエームサービス株式会社様の管理栄養士の方々による栄養指導を行っていただきました。

アスリートにとって必要な栄養素や摂取すべき食材等の資料と共に、ベルリン滞在中でもバランスよく食事ができるように想定しながら指導を行っていただきました。



Be with all[®] 事業 - 企業連携

企業連携2-1 エニタイムフィットネス様

エニタイムフィットネス カンファレンス出演

5月24日、エニタイムフィットネス様が毎年フランチャイズオーナー向けに開催しているカンファレンス内で、有森 裕子ユニファイドスポーツ[®]アンバサダーが土屋 敦之 前代表取締役社長とのクロストークに出演しました。これまでの支援に対する御礼、そして、現在、各都道府県で進めているユニファイドトレーニングについての紹介を行い、今後も実施地区を増やすための活動への理解・呼びかけを行いました。



Be with all[®] 事業

企業連携2-2 エニタイムフィットネス様

ユニファイドトレーニング実施

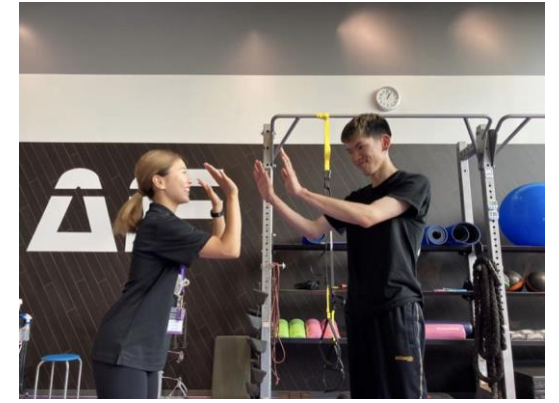
今年度新たに3地区（広島、熊本、北海道）でユニファイドトレーニングを開催いただきました。

店舗スタッフに器具の使い方等トレーニング方法を丁寧に教えていただきながら、アスリート、ファミリーたちはトレーニングを楽しみ、また、エニタイムフィットネス一般会員の方が一緒に参加してくれる地区もあり、交流の機会へも繋がっています。来年度以降も、各地区での継続的な実施および新たな地区での展開を目指し実施していき、トレーニングに参加者へのヒアリング等定期的にも実施予定です。



Be with all[®] 事業 - 企業連携

企業連携2-2 エニタイムフィットネス様 ユニファイドトレーニング実施の内容



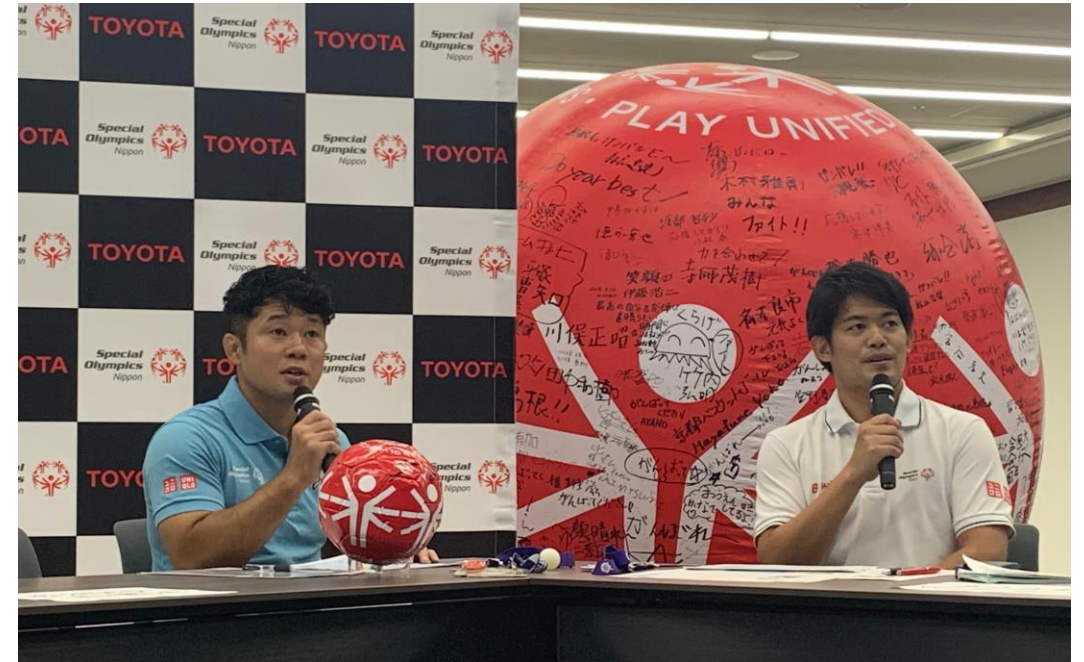
| 開催日 | 内容／実施地域 | 参加人数 | 備考 |
|-------|--------------------------------------|----------------------|---|
| 1月19日 | 【新】ユニファイドトレーニング in 広島 (ひろしま西風新都店) | アスリート、パートナー、コーチなど10名 | https://www.anytimefitness.co.jp/ne230130/ |
| 4月14日 | ユニファイドトレーニングin 福岡 (エニタイムフィットネス福岡空港店) | アスリート2名、コーチ1名 | https://www.anytimefitness.co.jp/news_unified-training230414/ |
| 5月23日 | ユニファイドトレーニング in広島 (ひろしま西風新都店) | アスリート・ファミリー5組 | https://www.anytimefitness.co.jp/ne230519-2/ |
| 7月15日 | 【新】ユニファイドトレーニングin 熊本 (サンリー菊陽店) | アスリート、ファミリー、コーチなど10名 | https://www.anytimefitness.co.jp/ne230721-3/ |
| 7月22日 | ユニファイドトレーニングin 長野 (上田店) | アスリート、ファミリー、コーチなど6名 | https://www.anytimefitness.co.jp/ne230726-2/ |
| 9月17日 | 【新】ユニファイドトレーニングin 北海道 (元町店) | アスリート6名 | https://son-hokkaido.org/2023/09/20/post-3411/ |

Be with all[®] 事業－企業連携

企業連携3 トヨタ自動車様 トークショー

8月4日、トヨタ自動車・東京本社にて、全社員を対象としたSOトークショーを開催いただきました。

第一部では、世界大会・ベルリンに初めて団長として参加した平岡理事長と現地に応援へ来ていただいたSONドリームサポーター小塚 崇彦さんから、本大会におけるユニファイドスポーツ[®]やSO日本選手団、大会の雰囲気についてお話いただきました。第二部では、社員で初めてユニファイドパートナーとして本大会に参加した掛水 信行氏を招き、大会の感想やSO活動を始めたきっかけ、誰もがボランティア参加でき、世界大会に出場できる可能性があることについてお話いただきました。トークショーは全社員勤務時間中に視聴可能で、当日約500名、オンデマンド配信も含め1,000名の方に視聴いただきました。また、トークショー前にはトヨタグループ株式会社を見学し、SOアスリートとして活動しているグループ社員へ平岡理事長から激励メッセージを送りました。



Be with all[®] 事業－企業連携

芸術花火 ～地域の人と交流しながら花火をみよう！～

SONドリームサポーター・小塚 崇彦さんが「スペシャルプロジェクトリーダー」として関わっていらっしゃる芸術花火様と連携し、全国各地で「SON×芸術花火～地域の人と交流しながら花火をみよう！～」のイベントを実施しました。本イベントでは、芸術花火観賞、そしてトヨタ自動車の社員様や花火に参加されている地域の方々との交流、そして花火鑑賞後に会場の清掃活動や撤収作業をお手伝いするイベントとして実施しました。花火大会を通して、トヨタ自動車の社員の方々や地域の人たちと交流しながら楽しい時間を共有すること、また会場のお手伝いにも参加することで交流を促し、お互いの相互理解の機会とすることを目的にSON・地区組織と連携した「Be with all事業」として行いました。

| 開催日 | 内容／実施地域 | 連携地区 | 参加人数 |
|-------|-----------------|---------|--|
| 4月8日 | 桜島と芸術花火2023 | SON・鹿児島 | 計7名 アスリート、ファミリー：2名、コーチ：1名、小塚 崇彦さん、有森 裕子さん、SONスタッフ：2名 |
| 5月20日 | 名港水上芸術花火2023 | SON・愛知 | 計32名 アスリート、ファミリー：16名、トヨタ自動車社員様：8名、小塚 崇彦さん、平岡 拓晃理事長、SON・スタッフ：2名、SON・愛知スタッフ：4名 |
| 9月2日 | 北海道モエレ沼芸術花火2023 | SON・北海道 | 計12名 アスリート、ファミリー、ボランティア：10名、小塚崇彦さん、SON・北海道スタッフ：1名 |
| 9月16日 | 博多湾芸術花火2023 | SON・福岡 | 計41名 アスリート、ファミリー：27名、小塚 崇彦さん、トヨタ自動車・トヨタ自動車九州社員様：11名、SON・福岡スタッフ：2名 |
| 9月30日 | 東北未来芸術花火2023 | SON・宮城 | 計23名 アスリート、ファミリー：8名、トヨタ自動車東日本社員様：9名、宮嶋 克幸さん、小塚 崇彦さん、SON・宮城スタッフ：4名 |
| 11月4日 | 大阪湾りんくう芸術花火2023 | SON・和歌山 | 計11名 アスリート、ファミリー：8名、小塚 崇彦さん、SON・和歌山スタッフ：2名 |

Be with all[®] 事業 - 企業連携

芸術花火の様子



Be with all[®] 事業－企業連携

名古屋グランパスエイト様よりホームゲームご招待

8月5日、名古屋グランパスエイト様ホームゲーム「明治安田生命J1リーグ 第22節 アルビレックス新潟戦」（東京都／国立競技場）へSONのアスリート、パートナー、ファミリー、コーチら約100名をご招待いただきました。

当日は2023年SO夏季世界大会・ベルリンのユニファイドスポーツ[®]・サッカーチームも参加し、場外特設ステージで平岡理事長、SONドリームサポーターの小塚 崇彦さん、玉田 圭司さんと共に大会結果報告を行いました。

試合前には、SOチアがグランパスチア様、アルバルク東京チアの皆さんと『YOUR SONG』（GLAY）に合わせてダンスパフォーマンスを披露、SO活動のPRを行いました。

試合観戦後、観戦に来ていたSONアスリートらとトヨタ自動車社員様と一緒に観客席の清掃活動を行うイベントを実施しました。



B.LEAGUE連携

**Special
Olympics**
Nippon



Be with all

Be with all[®] 事業 – B.LEAGUE連携

2022-23シーズンのB.LEAGUEの頂点を決める「日本生命Bリーグファイナル」において、B.Hope ACTION Diversity & Inclusion supported by Sateraito Officeユニファイドスポーツ[®] バスケットボールチャレンジにアスリートが参加しました。SONからは、平岡理事長とB.LEAGUEのクラブと連携するChallenge with ALLプロジェクトを実施している北海道、島根、沖縄、京都からアスリート、コーチら11名が参加しました。また、アスリートアンバサダーによる取材も実施し、第3期アスリートアンバサダーの小川真治さんがBリーグ関係者や平岡理事長、アスリート、コーチにインタビューを行いました。

| | |
|------|--|
| 開催日時 | 5月27日10:15～10:45 |
| 場所 | 横浜アリーナ |
| 内容 | SOアスリートと横浜市立豊田中学校男子バスケットボール部で結成した 混合チームによる、シュートやパスを織り交ぜた対決ゲーム アスリートアンバサダーによるイベントレポート https://youtu.be/h0vQgXX7QLg?si=eansd2Es_DoazU_q |



Be with all[®] 事業 - B.LEAGUE連携

日本生命B.LEAGUE FINALS 2022-23

B.Hope ACTION Diversity & Inclusion supported by Sateraito Office


UNIFIED SPORTS BASKETBALL CHALLENGE



知の饗宴としてのスポーツ
SPORTS AS A KNOWLEDGE FESTA

オリンピックは、人々を隔てる壁を破壊する。
あらゆる人にとっての空気があり、光なのだ。


You are the stars
and the world is watching you.
By your presence,
you send a message to
every village, every city,
every nation.
A message of hope,
a message of victory.



Let me win.
But if I cannot win,
let me be brave
in the attempt.




幸運とは、
準備が機会に
出会う
ことである。



For us, it's all about us.




夢や目標をもてることの
尊さに気づくことができた



Be with all



中京大学連携

Special
Olympics
Nippon



Be with all

Be with all[®] 事業 – 中京大学連携

「スペシャルオリンピックス～Be with all[®] 誰もが生きる社会の実現へ～」 Design supported by 乃村工藝社

スペシャルオリンピックスの歴史、活動、国内で取り組んでいるBe with all事業などをSO活動にまつわるフレーズとともに知っていただける展示を制作し、中京大学スポーツミュージアム第7回企画展として、3月15日～7月15日の4ヶ月間展示しました。スペシャルオリンピックスの特徴である全員表彰や、大会メダルを「触れる展示」として、ユニバーサルデザインを取り入れており、初めてスペシャルオリンピックスについて知る人が活動を理解しやすいことを意識しています。

また、全国を巡回展示できるような形で制作し、2024年第8回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲームの競技会場で展示し、来場者に見ていただきました。本展示は、来年度以降も連携大学やパートナー企業等で巡回展示予定です。



Be with all[®] 事業 – 中京大学連携

NPO 法人体育とスポーツの図書館・中京大学スポーツミュージアム スペシャルオリンピックス日本 コラボレーション企画シンポジウム (第11回スポーツ文化シンポジウム)

企画展の開催に合わせ、記念シンポジウムを開催し、有森 裕子
ユニファイドスポーツアンバサダー（当時、理事長）と中京大学
來田 享子教授が登壇しました。



| | |
|--------|---|
| テーマ | 国際的なスポーツイベントが残すべきレガシーとは – 多様性を尊重する社会の土台を築く文化としてのスポーツの価値を問う – |
| 登壇者 | 有森裕子 氏（スペシャルオリンピックス日本・理事長）※2023年3月当時 來田享子 氏（中京大学・教授、中京大学スポーツミュージアム副館長） |
| 開催日・会場 | 3月25日 13:30 ~ 17:00 中京大学名古屋キャンパス（シンポジウム：223教室/交流会：アリーナ211） |
| 主催・共催 | NPO法人「体育とスポーツの図書館」 中京大学スポーツミュージアム、スペシャルオリンピックス日本 |

Be with all[®] 事業 – 中京大学連携

『子どもスポーツフェスタ』

11月12日中京大学主催のにおいて『ベースボール5体験会』と
合同でSONブースを出展しました。

また、本イベントでは、以前からトヨタ自動車ブースでSOポッチャ、
ゴルフ体験会を実施頂いていたトヨタ自動車様とも、本年度は同じ区画で
ブースを設け、SOのPRを行いました。当日は400名以上の子どもと保護者が
ブースに立ち寄り、体験に参加しました。SON・愛知からも12名のアスリートが
イベントに参加し、中京大学生の皆さんにルールを教わりながらベースボール
5を楽しみました。

| | |
|-----|---|
| 開催日 | 11月12日 10:00~16:00 |
| 場所 | 中京大学豊田キャンパス 6号館 |
| 内容 | 中京大学学生によるベースボール5体験ブース トヨタ自動車株式会社様と協働のSOポッチャ、 パターゴルフ体験ブース 参加者へのグッズ、スペシャルオリンピックス2024長野・北海道 チラシの配布 |



Special Olympics Day (SOデー)



Special Olympics Day (SOデー)

トヨタ自動車様のご協力のもと、アルバルク東京公式戦にて、今年で6回目となるSpecial Olympics Day(SOデー)を開催いただきました。ハーフタイムショーでは、アルバルクチア、チアグランパスとSON・東京 競技チアのアスリートがスペシャルオリンピックス日本公式応援ソング『YOUR SONG』(GLAY)でコラボパフォーマンスを披露し、約7,000名の観客の注目を集めると、SO夏季世界大会・ベルリンに出場する女子バスケットボールチームが平岡 拓晃団長、SONドリームサポーターの小塚 崇彦さん、玉田 圭司さんと共にコートへあがり、観客の前で世界大会への意気込みやユニファイドスポーツの魅力について発信しました。



| | |
|-----|---|
| 開催日 | 4月15日 |
| 場所 | 国立代々木競技場第一体育館 |
| 内容 | <ul style="list-style-type: none">・アルバルクチア×チアグランパス×SON・東京競技チアによるコラボパフォーマンス・ハーフタイムでのスペシャルオリンピックス世界大会ベルリンのPR・SOブースでのPR 試合観戦招待 |

Special Olympics Day (SOデー)





SON × B.LEAGUE 共同プロジェクト
Challenge with ALL

SON × B.LEAGUE共同プロジェクト Challenge with ALL

全国のSON地区組織とB.LEAGUEのクラブが連携し、地元の方や企業、行政とともに協働しながら知的障害のある人たちへの理解を深め、誰もが輝けるインクルージョン社会の実現を推進する共同プロジェクトです。2022年5月28日に発足した本プロジェクトは、今年はSON・愛知と愛知県のB1に所属する4クラブが連携発表に際し、愛知県庁を表敬訪問しました。



特設サイト

https://www.bleague.jp/b-hope_son/

コンセプト
ムービー

<https://youtu.be/vOmp6SbHoTw>

SON × B.LEAGUE共同プロジェクト Challenge with ALL

Challenge with ALL in 愛知 連携発表による表敬訪問

| | |
|--------------|--|
| 実施日 | 9月15日 |
| 場所 | 愛知県庁 |
| 出席者 | 愛知県知事 大村 秀章 様 三遠ネオフェニックス 代表取締役社長 水野 晃 様 シーホース三河 シニアアドバイザー 鈴木 秀臣 様 ファイティングイーグルス名古屋 代表取締役社長CEO 鈴木 浩昌 様 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ 代表取締役社長山下 雄樹 様 B.LEAGUEチェアマン 島田 慎二 様 SON理事長 平岡 拓晃氏 SON・愛知理事長 酒井 俊皓 氏 |
| 連携内容 (予定) | 三遠ネオフェニックス : バスケットボール体験会 シーホース三河 : 公式戦観戦招待・PR、支援学校連携 ファイティングイーグルス名古屋 : バスケットボールプログラム向けクリニック等 名古屋ダイヤモンドドルフィンズ : ドルフィンズスマイルデーでのSO体験ブース出展 |

SON × B.LEAGUE共同プロジェクト Challenge with ALL

連携地区一覧

| 連携地区 | クラブ名 | 日時 | 内容 | 備考 |
|---------|-------------|-------------|--|--|
| SON・北海道 | レバンガ北海道 | 2022年7月18日 | 連携発表会見（EKS DAY 2022） | https://www.levanga.com/news/detail/id=15410 |
| | | 2022年11月23日 | SON・北海道プレゼンツレバンガ北海道とスポーツを楽しもう！ IN 市立札幌みなみの杜高等支援学校 | https://www.levanga.com/news/detail/id=15876 |
| | | 2022年12月3日 | 一緒にブースターを迎えてレバンガ北海道を応援しよう！IN 北海きたえーる | https://son-hokkaido.org/2022/12/05/post-1878/ |
| | | 2023年6月19日 | SON・北海道プレゼンツレバードと地域を綺麗にしよう IN 東雁来 | https://son-hokkaido.org/2023/06/19/post-3002/ |
| SON・島根 | 島根スサノオマジック | 2022年10月16日 | ホームゲーム観戦招待・PR | |
| | | 2022年12月31日 | ホームゲーム観戦招待 | |
| SON・沖縄 | 琉球ゴールデンキングス | 2022年12月10日 | 試合観戦招待・連携発表式 | https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000255.000036112.html https://yab.yomiuri.co.jp/adv/feature/release/detail/0000002550036112.html |
| | | 2023年1月21日 | 沖縄アリーナ サタデースポーツ教室（バスケットボールクリニック） | https://okinawa-arena.jp/news/smlv6bg21g/ https://okinawa-arena.jp/activities/hopbrl304f |
| SON・京都 | 京都ハンナリーズ | 2022年2月12日 | 京都ハンナリーズ公式戦試合観戦招待 | |
| | | 2022年2月18日 | SONドリームサポーター渡邊 拓馬さん・松島鴻太代表取締役社長がプログラム見学 | https://hannaryz.jp/report/detail/id=19097 |
| | | 2023年8月10日 | コーチによるプログラムでの指導 | https://hannaryz.jp/report/detail/id=19970 |
| | | 2023年9月18日 | 近畿ブロック大会はんにゃりん表彰プレゼンター出演 | https://www.instagram.com/p/CxVm1KsJr0u/?utm_source=ig_web_copy_link&igshid=MzRIODBiNWFIZA== |

SON × B.LEAGUE共同プロジェクト Challenge with ALL

連携地区活動の様子



アスリート アンバサダー



浅野 なつみさん

小川 真治さん

船内 達也さん

アスリートアンバサダー

SONアスリートアンバサダー事業（第2期・第3期）

アスリートアンバサダーは、アスリート自身がスペシャルオリンピックス活動で経験したことや想いを発信し、今よりも広く多くの方にスペシャルオリンピックス活動、そしてアスリートのことを知っていただけるよう、年間を通してさまざまな活動を行っています。

アスリートアンバサダーでは、毎月1回オンラインでミーティングを行い、テーマに合わせて自分の考えや経験を言葉で伝える練習を行ったり、豊田順子様（日テレ学院 学院長）など外部から講師の方をお招きし「人のお話の聞き方」や「人に伝えるうえで大切なこと」等を学びました。学んだことを実践する場として、SON主催イベントやSONパートナー企業との協働イベント等にて、司会や発表を行うなど、アスリートを代表し、さまざまな挑戦をしています。

| | | |
|-------------|--|--|
| アスリートアンバサダー | 第2期（2022年1月-2023年3月） | 伊藤 有希（SON・山口）、洲崎 雅裕（SON・広島）、田中 晴樹（SON・福岡） |
| | 第3期（2023年4月-2024年3月） | 浅野 なつみ（SON・大阪）、小川 真治（SON・広島）、船内 達也（SON・奈良） |
| 目的 | 1. アスリート自身の言葉で、経験や想いを発信し、社会の方に広く知ってもらうこと 2. アスリートが、さまざまな課題にチャレンジし、乗り越え、自信につなげること 3. アスリートが、事業を通してさまざまな経験をし、より広く社会を知ること また、関わる方々にもアスリートのことを知ってもらい、相互に理解・交流すること | |
| 詳細ページ | https://www.son.or.jp/be-with-all/ambassador/ | |

アスリートアンバサダー

SONアスリートアンバサダー事業（第2期）

第2期の取り組みでは、アスリートアンバサダー3名が個別でテーマを担当し、株式会社日テレアックスオン様と協働してプロのディレクターや制作スタッフの方々とともに配信番組を制作しました。計4つのチャプター（chapter）に分けて制作した本番組では、スペシャルオリンピックスの活動や魅力をアスリートたち自身の言葉で届けました。

【タイトル】SONアスリートアンバサダーが“伝える” スペシャルオリンピックス（SO） ～Be with all～

| | | |
|----------|---|---|
| Chapter1 | アスリートによるSO取材 ～レポーターに挑戦！～ | https://youtu.be/2gz2PZorfXs |
| Chapter2 | SOのスポーツ活動 ～SO独自のルールや特徴を取材！～ | https://youtu.be/6ri7DKVX1x4 |
| Chapter3 | Be with allの可能性 ～パートナー企業・リーグに聞く！「スポーツと社会」～ SONパートナー企業・団体である、トヨタ自動車株式会社の代表取締役 副会長・早川茂様、B.LEAGUE チェアマン(代表理事 CEO)・島田慎二様へインタビュー。 | https://youtu.be/LySkZFoh9V8 |
| Chapter4 | SONアスリートアンバサダー座談会 ～未来への思い～ | https://youtu.be/dqYYh0DCdJE |



アスリートアンバサダー

SONアスリートアンバサダー事業（第2期）

3月26日に開催した「スペシャルオリンピックス日本 30周年記念 新役員体制・事業構想発表会」にてアスリートアンバサダーが、日本テレビアナウンサー・鈴江奈々様と一緒に司会進行を担当しました。本会では、アスリートアンバサダーの伊藤有希さんが出演した映像「Special Movie ALIVE #1」やアスリートアンバサダー第2期が制作に取り組んだ配信番組「SONアスリートアンバサダーが“伝える” スペシャルオリンピックス（SO） ～Be with all～」のハイライト映像のお披露目も行いました。



アスリートアンバサダー

SONアスリートアンバサダー事業（第3期）

第3期の取り組みでは、年間の活動テーマを「社会とのつながり」とし、スペシャルオリンピック日本が取り組んでいる「Be with all事業」と連携しながら、アスリート自身が社会を学び、一緒に参加し、その中で経験したことや、思いをアスリート自身の言葉で社会へ発信しています。

「日本生命 B.LEAGUE FINALS 2022-23」 ユニファイドバスケットイベント取材

B.LEAGUEのクラブと連携する「Challenge with ALLプロジェクト」を実施している地区組織のSOアスリート、コーチや平岡理事長、またB.LEAGUEご担当者の方に、アスリートアンバサダーからイベントの感想や「Challenge with ALL」プロジェクトの意義について等インタビューを行いました。



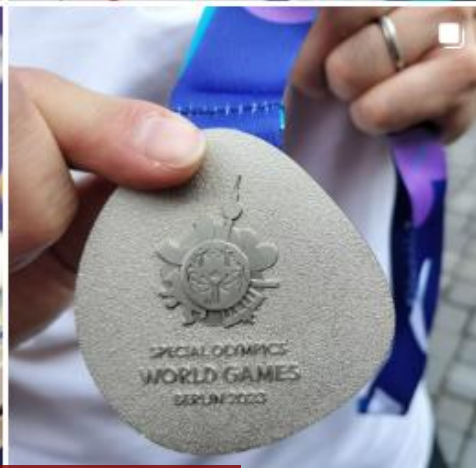
ダイジェスト映像

<https://youtu.be/h0vQgXX7QLg>

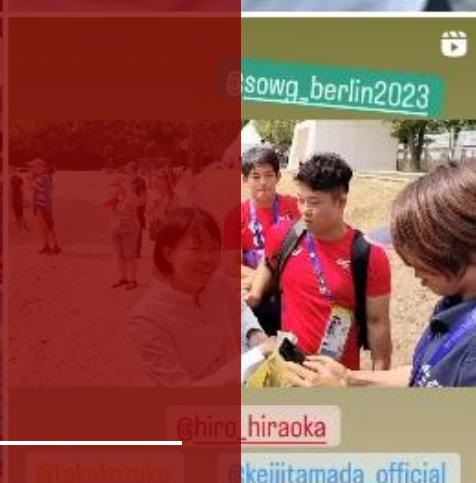
「スペシャルオリンピックス2024長野」大会取材・付帯イベントでの発表

「選手団交流会」や「レセプションパーティー」といった大会付帯イベントにて、アスリートアンバサダーがこれまで活動してきた内容や学んだことについて発表したり、大会開催や日頃からのご支援の御礼をアスリートを代表してお話しました。また、大会期間中、SOアスリートやパートナー、ボランティアの方々、そしてSONドリームサポーターの阿部雅司さん、小塚崇彦さんなど、大会に関わるさまざまな人にインタビューを行い、アスリートの目線で大会の魅力をお届けしました。





広報啓発事業 メディア掲載



広報啓発事業

Let me win.
But if I cannot win,
let me be brave
in the attempt.

わたくしたちは勝一杯力をだして勝利を目指します。
たとえ勝てなくても、頑張る勇気をあて下さい。
(スペシャルオリンピックスアスリート直談)

Special
Olympics
Nippon



Be with all

スペシャルオリンピックスの活動について

スペシャルオリンピックス(SO)とは

知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成長の場である競技会を、年間を通じて提供している国際的なスポーツ組織です。

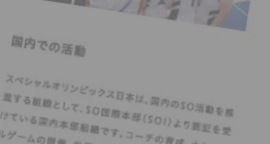
ディビジョニングとは

スペシャルオリンピックスの競技会では、可能な限り同程度の競技能力のアスリートが競技できるように、性別、年齢、競技能力などによってクラス分け(ディビジョン)を行います。これにより、自分の現在の能力を十分に発揮し、一層長く機会を得られると考えています。

※100名以上の選手が参加する国際的な大会はアスリートと呼びます。

スペシャルオリンピックスの活動の

1988年、国際的なスポーツ組織として設立されたSOは、世界的に活動を開始し、現在では100以上の国と地域に活動しています。SOは、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成長の場である競技会を、年間を通じて提供している国際的なスポーツ組織です。



国内での活動

スペシャルオリンピックス日本は、国内のSO活動を推進する組織として、SO国際本部(SOI)より認定を受けている国内本部組織です。コーチの育成、ナショナルゲームの開催、世界大会への選手派遣など、SO活動の普及・促進にむけて活動しています。

広報啓発事業－東京マラソン2023

3月5日に開催された東京マラソン 2023 のチャリティの寄付先団体としてチャリティラウンジにてブース出展、また、大会に合わせて開催された東京マラソン EXPO 2023（開催：3月2日～4日）におけるチャリティブースを出展しました。

東京マラソン 2023 EXPO 開催期間中は SON を寄付先団体としてチャリティいただいたチャリティランナーの皆様にご支援の御礼を述べると共に、感謝の気持ちを込めて記念グッズ等をお渡しさせていただきました。SONの有森 裕子理事長（当時）も3月4日東京マラソンEXPO 2023 に来場され、SONブースに立ち寄っていただき、チャリティランナーのみならず、一般ランナー、一般来場者等沢山の方へエールを送りました。東京マラソン2023大会当日は、フィニッシュ後のチャリティランナーの皆様をフィニッシュラウンジでお出迎えし、東京の街を駆け抜けた皆様と交流を行いました。

（公財）スペシャルオリンピックス日本は、東京マラソン財団チャリティ「RUN with HEART」の寄付先団体です。
東京マラソン 2023 公式ウェブサイト（チャリティページ）：<https://www.marathon.tokyo/2023/charity/>



活動レポート

<https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/b69c6a2a3458835418145078d28c8655-2.pdf>

広報啓発事業－東京マラソン2023

SO アスリートとの交流

SOフロリダに所属しており、スペシャルオリンピックス国際本部（SOI）のチャンピオンアンバサダーでもあるChris Nikicが東京マラソン2023にランナーとして出走されるということで、SONブースへご招待（3月4日）。SON・有森理事長(当時)と第1期アスリートアンバサダーの藤本愛史さん（SON・神奈川）と共に、「SO活動について」、そして「東京マラソン2023出走前の目標」をインタビューし、日米SOアスリートの交流をはかりました。

活動レポート

<https://www.son.or.jp/wp-content/uploads/b69c6a2a3458835418145078d28c8655-2.pdf>



©東京マラソン財団

広報啓発事業－広報映像制作

Special Movie ALIVE #1

「Be with all」をスローガンに掲げて、知的障害の有無にかかわらず、それぞれの違いを理解し、社会とのつながりを創造・実行していく新たな領域の事業に取り組み始めている中、その「Be with all」を表現したスペシャルムービーを制作しました。本映像を監督したのは、映画「PLAN 75」の監督で、昨年カンヌ国際映画祭において「カメラドール特別表彰」に選出された映画監督の早川千絵 監督です。

「Special Movie ALIVE #1」では、SONアスリートアンバサダーの伊藤有希さん（第2期）と、伊藤さんの周りに生きる人たちの日常が描かれています。

今後「Special Movie ALIVE」では、スペシャルオリンピックスのアスリートだけではなく、SOに関わるさまざまな人たちにフォーカスし、「ALIVE」シリーズとして、映像を制作していく予定です。

なお、本映像はパートナー企業としてご支援いただいている

映像制作会社「株式会社AOI Pro.」様に制作いただきました。

| | |
|---|---|
| スペシャルオリンピックス日本 "Special Movie ALIVE #1" | https://youtu.be/GAAn4-j1YHk |
| スペシャルオリンピックス日本 "Special Movie ALIVE #1" Short Version | https://youtu.be/0Q6PFXTdKtU |



広報啓発事業－広報映像制作

Ba a fan ～Ver.2023～

SONプロモーション映像である「Be a fan」をリニューアルしました。SONでは、3月からの新役員体制にともない、平岡拓晃新理事長での体制がスタートしました。

今回のリニューアル映像では、平岡理事長が2016年からSONドリームサポーターとしてSOに関わってきた中で感じていること、SONが推進している「ユニファイドスポーツ®」のこと、現在「Be with all®」をスローガンに掲げて取り組んでいる新たな事業について加えた内容となっております。ナレーションには、SONドリームサポーターとして長年SO活動のPRにご尽力いただいている、小塚 崇彦さんにご協力いただきました。

なお、本映像はパートナー企業である映像制作会社「株式会社AOI Pro.」様に制作いただきました。

スペシャルオリンピックス日本
【Be a fan】～Ver.2023～

<https://youtu.be/pPikwQdJ-ds>



メディア掲載情報

**Special
Olympics**
Nippon



Be with all

広報啓発事業－メディア掲載

2023年にSONや平岡理事長、有森前理事長が出演・掲載された主なメディア実績です(抜粋)。
 北海道各社地元紙での掲載－ナショナルゲーム2024北海道



広報啓発事業－メディア掲載

北海道 NEWS WEB

『スペシャルオリンピックス 来年2月に名寄で開催へ』

<https://www3.nhk.or.jp/sapporo-news/20230420/7000056953.html>



広報啓発事業－メディア掲載

信州 NEWS WEB 『「スペシャルオリンピックス」 冬季大会開幕 長野』

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/nagano/20231118/1010028801.html>



広報啓発事業－メディア掲載

毎日新聞『冬季スペシャル五輪 長野で開幕
国内大会 知的障害者650人熱戦へ /長野』

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/nagano/20231118/1010028801.html>



日本経済新聞『長野市でスペシャルオリン
ピックス開幕、障害者ら熱戦』

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/nagano/20231118/1010028801.html>



中日新聞『2競技の白熱プレーに大歓声
長野でスペシャルオリンピックス』

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/nagano/20231118/1010028801.html>



信濃毎日新聞デジタル『スペシャルオリ
ンピックス日本冬季ナショナルゲーム、
長野市で開幕 全国から350人参加』

<https://www.shinmai.co.jp/news/article/CNTS2023111800352>



信濃毎日新聞デジタル『正式競技フロア
ボール、長野県代表が準優勝 長野市内で
開催のS O日本冬季ナショナルゲーム』

<https://www.shinmai.co.jp/news/article/CNTS2023111900378>



広報啓発事業－メディア掲載

NHK WORLD-JAPAN

Direct Talk

A More Inclusive Society Through Sport

<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/ondemand/video/2058985/>



毎日新聞

ともに「スポーツで“ユニファイド”な社会を」

有森裕子さんの信念

<https://mainichi.jp/articles/20230425/k00/00m/050/077000c>





Fin.
See you next year

